

** 2017 年 7 月 改訂（第 3 版）（新記載要領に基づく改訂）
 * 2007 年 7 月 改訂（第 2 版）

医療機器届出番号 : 09B1X00004000103

機械器具 51 医療用嘴管及び体液誘導管
 一般医療機器 送水吸引チューブ 70355000

ラパロ用送水・吸引キット

再使用禁止

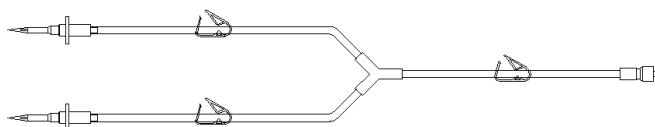
【禁忌・禁止】

- 再使用禁止

【形状・構造及び原理等】

<本品の代表図>

○送水チューブ



○吸引チューブ



- 本品はポリ塩化ビニル（可塑剤：フタル酸ジ-2-エチルヘキシル）を使用している。
- 品種により構成部品が異なる場合がある。

【使用目的又は効果】

- 本品は、送水装置又は吸引装置と、内視鏡又は内視鏡用処置具等との接続に用いる柔軟性のあるチューブである。

【使用方法等】

- 滅菌済みのため、開封後直ちに使用できる。
- 医師の判断にて適宜使用すること。

<操作方法>

◎使用前の準備事項

- ①必要に応じて、手袋を着用する。
- ②汚染に十分注意し、包装から本品を取り出す。
- ③使用前には、接続する器具の径と本品の径を必ず確認する。
- ④接続する器具と本品をしっかりと接続する。

◎使用時の操作事項

- 下記の説明は一般的な使用方法である。
- ①全てのクレンメを閉じる。
- ②びん針のプロテクターを外し、薬液容器の所定の位置にまっすぐ根元まで刺通す。
- ③クレンメを操作して、本品の末端まで薬液を満たし、空気を完全に除去しクレンメを閉じる。
- ④本品の末端を接続するハブ又はコネクター等に接続する。

◎使用後の処理事項

<注意>

- 使用後は感染防止に留意し、安全な方法で処分すること。

【使用方法等に関連する使用上の注意】

- あらかじめ接続部に緩みがないことを確認してから使用すること。また、使用中は定期的に緩み、外れがないことを確認すること。
- 本品が身体の下等に挟まれないように注意すること。[チューブの折れ、閉塞、破損等が生じる可能性があるため。]
- チューブが折れ曲げられたり、引っ張られた状態で使用しないこと。
- プラスチック型びん針の場合、斜めに刺したり、刺通中に横方向の力を加えないこと。[びん針が変形又は破損する可能性があるため。]

【使用上の注意】

【重要な基本的注意】

- 使用中は本品の破損、接続部の緩み及び液漏れ等について、定期的に確認すること。
- 接続部を汚染させないこと。
- 本品はポリ塩化ビニルの可塑剤であるフタル酸ジ-2-エチルヘキシルが溶出する恐れがあるので注意すること。
- チューブを鉗子等でつまんで傷をつけないように、また、注射針の先端、はさみ等の刃物、その他鋭利物等で傷をつけないように注意すること。[液漏れ、空気の混入、破断が生じる可能性があるため。]
- 包装材料に傷をつけたり、ピンホールを生じさせないように取り扱うこと。
- 本品を落としたり、衝撃を与えると破損する恐れがありますので、取扱いに注意すること。
- 万一、製品に破損・汚損等の異常が認められた場合には使用しないこと。
- 包装を開封したらすぐに使用し、使用後は感染防止に留意し、安全な方法で処分すること。
- 滅菌保持包装の開封後の操作は、全て無菌的に行うこと。

【保管方法及び有効期間等】

【保管方法】

水濡れに注意し、高温、多湿、直射日光を避けて保管すること。

【使用期限】

外箱に使用期限を記載。[自己認証（当社データ）による]

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

【製造販売元】

フォルテ グロウ メディカル 株式会社

電話番号 0283-22-2801